

候補者選挙公報

廿日市市選挙管理委員会

地域医療の現場から廿日市の困りごとを治す

- ① 高齢世代を支える一いつまでも、住み慣れた家で暮らせる廿日市に**
- ① 地域医療の充実…地域医療と介護・福祉の連携強化
 - ② 忘れがちな「心配」をサポート…認知症初期集中支援の体制強化
 - ③ 最近住み替えているか？の「心配」をサポート…早期の相談支援体制の整備
 - ④ 近隣への移動支援…シニアカー購入の補助
- ② 子どもを支える**
- ① 「小1の壁」対策…民間の力活用で校門開放時間を繰り上げ、朝の外遊びを推進
 - ② スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーの人員増強と体制強化
 - ③ 学習スペースの充実…あいプラザの空きスペースを活用
- ③ 全世代での熱中症対策**
- ① 幼稚園・保育園・こども園
 - ② プールや園庭の日陰、ミストシャワーの設置をサポート
 - ③ 大規模施設のある公園…日陰スペースの拡充
 - ④ 高齢世代への啓発強化
- ④ 災害に備える**
- ① 避難所のトイレ環境の充実
 - ② マンホールトイレの整備推進、仮設トイレの迅速な供給体制の整備
 - ③ 福祉避難所の更なる体制強化
- ⑤ 農・林・水産業と他分野の連携による廿日市版SDGsの実現**
- ① 農福（農業と福祉）連携の強化
 - ② 全市的な食品ロス削減アプリの導入
- ⑥ アクセシブルな環境の推進**
- ① 訪れた全ての人が、年齢や障がいの有無に関わらず楽しめる廿日市に
- ⑦ 廿日市に飛び出せ！議会！！**
- ① 市内の中学・高校・大学への出前授業

医療現場から 2期目への挑戦

今と未来の廿日市のため、様々な立場の方々の声を聞き、あらゆる世代、あらゆる分野のひとりが集まるプラットフォーム作りなど、廿日市の困りごと解決のため、皆さんと共に、一歩一歩着実に取り組んでいきたいと思ひます。



46歳 無所属 廿日市記念病院医師

よしや 智晴

今と未来の世代のために、
愛される、選ばれる
廿日市市をつくりましょう！！



たかはし
高橋みさこ

2023年の人口移動報告では、廿日市市は転入超過数が県内第1位、中国地方で第2位です。しかも9年連続転入超過です。30歳代の子育て家族が引続き増えて、人口減少も緩やかです。しかし、出生数は急激に減少しており、5年前までは年間800人以上生まれていた子どもの数は、2024年は700人を超えてしまいました。今この日本が、そして廿日市市が直面している少子化という危機的な状況に歯止めをかける、次の世代に安心して住み続けられるまちを残すための一歩は、今からあります。

誰もが「いきいき」と暮らせるまちをつくるため、皆さんと共にこの道筋を乗り越えたいと思ひます。

市民の夢を叶えるために…
市民の求める議員
に身近な



人と人との絆、
支えあいを大切に！

地域の活性化

- 行政とうまく連携した、活気のある地域コミュニティ活動の推進。
- 人材が育つ地域づくり。

調和のとれた街づくり

- 安心安全で、自然に調和した街づくり。
- 若者にも魅力的な、住みやすい廿日市に。

効率的な行政の推進

- 民間の経験・コスト意識を活かし行政の効率化。
- 行政のスリム化、ムダ排除。



無所属
林 ただまさ

【プロフィール】
昭和24年 山口県玖波郡玖波町（現玖波市）にて出生
昭和42年 山口県立上関高等学校卒業、広島大学政経学部第二部入学
昭和42年 廣洋工業（株）入社
昭和48年 広島大学政経学部第二部経済学科卒業
平成9年（株）マツダトランスポート取締役業務統括担当
平成12年 マツダ健康保険組合事務局長
平成21年 マツダ（株）定年退職
平成21年 廿日市市議会議員
平成24年 建設常任委員会委員長
平成27年 産業厚生常任委員会委員長
平成31年 議会運営委員会委員長
令和5年 決選特別委員会委員長

はまもととしひろ推薦人一同
私たちは推薦します！

- | | |
|-------------|------------------|
| 眞野 勝弘 | 元廿日市市長 |
| 後藤 香代子 | 青少年育成廿日市市民会議員 |
| 小野 誠三 | 廿日市小学校PTA会長 |
| 中尾 雄三 | 廿日市中学校PTA会長 |
| 中山 五郎 | 元JR広島支社次長 |
| 中田 敏子 | 廿日市長生会連合会会長 |
| 中尾 精治 | 中尾医院院長 |
| 向井 周二 | 廿日市地区遺族会会長 |
| 正木 康章 | 元廿日市郷土文化研究会副会長 |
| 後援会長 八木 賢治 | 廿日市地区まちづくり協議会会長 |
| 後援副会長 松下 敏之 | 廿日市地区まちづくり協議会副会長 |
| 橋本 節男 | 元廿日市市町内会連合会会長 |

私は やります！



プロフィール
昭和23年 旧廿日市町中東で誕生
廿日市小学校・廿日市中学校・卒業
広島県立宮島工業高等学校・卒業
地元企業 就職・退職
昭和55年 有限会社浜本工業 設立
令和3年 廿日市市議会議員 初当選

はまもと
としひろ

底力・継続は力なり
地方自治に
ひとすじ！ひたむき！ひたすら！
35歳で地方議員に初当選し、現在72歳。
議員として10期目になりました。

議会での一般質問も38年間で150回も登壇し、数々の政策を提案し、まちづくりに多くの実績を積み重ねてきました。
“言うべきことはハッキリと言いたいことはシッカリとやる！”
あなたの声を行政にこれからも届け続けます。

岡本としひろの約束

- | | | |
|--|--|--|
| 1 一歩以上近づかない、二歩以上離れない！
常に緊張感を持って市政を厳しくチェックします！ | 2 しがらみと悪習を断ち切り、金のかからない
正しく明るい政治活動を行います！ | 3 あなたの声を聞き、現場を見ます、行政に橋渡しをします、そして実行します！ |
|--|--|--|

【プロフィール】
S27年廿日市市浅原生まれの72歳。地元の小・中・高を卒業し自衛隊へ、その後佐伯町役場に。約12年間勤務した後、佐伯町議会議員に挑戦し連続4回当選。合併により在任特例で廿日市市議会議員となり現在6期目。高校では生徒会長、自衛隊では、通称で厳しいレンジャーや空挺団の経験者。旧佐伯町議会では総務、議会運営、予算、決算、高齢者福祉施設などの委員長、さらに合併前の約4年間は副議長を歴任。合併後の廿日市市議会では総務委員長、議会運営委員長、予算委員長、副議長などを務め、現在通算10期目



岡本としひろ

- | |
|-----------------------|
| 一 高齢者が住みやすいまちづくり |
| 二 若者の住みたいまちづくり |
| 三 農林業の活性化と遊休農地の有効活用推進 |
| 四 中山間地域への道路の整備促進 |



あきらめな
いであ
政治に
参加
しよう！

みんなで考え 未来をつくる
びわき正伸

期待を実行する。

～廿日市を今と未来に希望を感じるまちに～

女性徹底支援

- ◎ 女性の活躍と、妊娠・出産・子育て・孫育てを応援します
- ◎ 介護サービスの拡充・強化を図ります

いつまでも活躍できる廿日市

- ◎ 高齢者や障がい者が、元気で生きがいを感じながら活躍できる環境創りを進めます

地元産業で戦える廿日市

- ◎ 地域の特色や強みを生かし、魅力ある企業の創出と躍進を目指します
- ◎ 食の安定供給を図る為、この街の農業生産者を守ります

廿日市市議会議員 2期 広報広聴特別委員会 委員長
文教厚生常任委員会 委員



無所属
向井 めぐみ

プロフィール
● 昭和44年3月3日生まれ(56歳)
● 広島県立大竹高等学校 卒業
● 元 JA 佐伯中央 勤務
● 平良地区女性会
● JAひろしま佐伯中央女性部
● 更生保護女性会
● 宮島口ライオンズクラブ
● 元 廿日市市PTA連合会 会長
● 元 広島県PTA連合会 副会長

ひとりの声を大切に！
ともに歩みます！

めざします！明日の廿日市市のために

- 【福祉】誰もが大切にされるまちづくりに全力を尽くします！
- 【未来】小さな声を市政に届けます！
- 【地域】災害に強いまちづくりに全力を尽くします！

ご挨拶

廿日市市に住み24年。
介護の現場で働きながら3人の子どもたちを育てた経験をもとに、廿日市市の発展のために誠実に働きます。
小さな声を大切に、安心して暮らせる環境づくり、ひとりひとりが輝くための支援の強化、「ずっと住みたい廿日市市」「戻って住みたい廿日市市」をめざしてまいります。
何卒宜しくお願い申し上げます。



【プロフィール】
昭和45年7月生まれ。創価女子短期大学卒。旧三菱銀行を経て、訪問介護・デイサービス・居宅などに従事。地域包括支援センターでも勤務。
【資格】ホームヘルパー2級、介護福祉士、社会福祉士、主任ケアマネジャー
【党役職】廿日市第二支部長

KOMEITO 公明党
秋山 たえこ (新)

候補者選挙公報

廿日市市選挙管理委員会

そして、
これからも。

～安心して暮らせるまちにしていけるために～

梅田が取り組んでいる「そして、これからも」取り組んでいく提言

1 産業と経済の活性化 2 行政サービスの効率化 3 社会課題の解決

海外からの訪問客を増やすなど、縮小する内需に代わる外需を拡大していくことが、これからは必須です。民間事業者がより仕事のしやすい制度設計を提案し、経済的にも豊かなまちを目指します。

行政組織は、専門性を重視した機能別組織になっています。一方で「縦割り」のため不便を感じることも少なくありません。制度の改正やデジタル化による情報の共有と公開を推進し、専門的(行政)と住民の通称役になって、情報のやり取りがしやすい、便利なまちを目指します。

災害、地域の抱い手、交通手段、介護や子育てなど、時代の変化により解決すべき課題は山積みです。官の役割をもっと見直し、官民共創を推進し、すべての世代が安心して暮らせるまちを目指します。



梅田
うめだ
よういち

プロフィール

昭和46年11月生まれ
阿品台東小、阿品台中、廿日市西高等学校卒業(5期生)
法政大学 工学部土木工学科卒業(平成6年3月)
アメリカ西海岸に留学
大手セキュリティ会社にて個人向け営業課長、経営企画課長、経理課長、購買課長、契約・債権管理部門長、支店長を歴任
企業会計、会社法など各種法令を学び、異業種連携、企業再編、M&Aを経験
広島県地域通訳案内士(英語、第1期)
HSK(中国語検定)3級
廿日市市議会議員就任(令和3年4月)

みやけ洋一 5つの決意

親を守る

安心して子どもを育てられるよう
経済的な支援の充実

子どもを守る

発達障害のある子や、
不登校の子の支援の強化

高齢者を守る

生き甲斐となる場所の確保。
高齢者に優しい街へ

自然を守る

これ以上自然を壊さないようにし、
多くの生き物が住む自然を取り戻す

廿日市を守る

自然災害の激甚化・頻発化に対応するため、
防災・減災対策の強化



みやけ洋一のプロフィール

1973年9月生。廿日市高校、広島工業大学電子工学科卒。民間企業、派遣会社を経て、放課後等デイサービスを開業。七尾中学校PTA会長、串戸地区自主防災会所属、防災士。



参政党公認 廿日市市議会議員候補
みやけ洋一
よういち

子どもと子育て世代、そしてシニア世代まで
ともに生き生き暮らせる廿日市市に！

いであはら誠が
目指すまちづくり

住みよい安全安心なまちづくり

・日常生活の困りごとの早期発見と課題の解決を図ります
・高齢者、障害のある方と家族を含めて安心して暮らせるまちを目指します
・防災はハード面だけでなく防災組織の強化などソフト面からも取り組みます

子育て世代とシニア世代への 支援の拡充

・留守家庭、児童会などへの福祉の整備と充実を県と連携して進めます
・老人クラブをはじめ、健康作りや奉仕活動などへの財政的支援を拡充します

活動しやすい環境 づくり

・交通インフラの再整備を民間の事業者と連携して進めます
・地域ごとの特性を考慮した新たな交通サービスの導入に取り組みます



プロフィール

1957年大阪生まれ高知育
近畿大学理工学部卒
大学卒業から44年間、広島在住
職歴
・広島電鉄 電車事業本部技術部長
・広島観光開発(広島ロープウェイ)代表取締役社長
・電車事業本部駅前プロジェクト推進部部長
資格
宅地建物取引士、認知症介護士、防災介護士
おもな地域活動歴
四季が丘小・中学校PTA 副会長、役員
廿日市西高等学校PTA 副会長
四季が丘自治連合会 副会長(現在)

(無所属)
いであはら誠
まこと

子どもたちと地域の未来を共に育み、
多様な世代が 笑顔で暮らせる
活気ある地域をつくります。

1 生き抜く力を育む教育環境へ！

専門的・実践的知識の習得に加え、新たな学びや豊富な体験を通じて、子どもたちが未来を切り拓く力を身に付けられる場を創ります。

2 多世代交流を創出し、次世代への組織継承と負担軽減の仕組みづくり

地域全体での交流を活性化させ、世代を超えたつながりを築くことで、地域の魅力と活力を高めます。
また、一人一人の負担を軽減しながら、地域や組織を次世代に引き継ぐ持続可能な仕組みを整えます。

3 地域交通の充実を実現

住民のニーズや実態にあったデマンド交通の導入を目指します。

4 防災組織のつながりを深め災害に備える

自主防災組織とコミュニティの連携を深め、災害対策を共有できる仕組みを作り、防災士の育成にも力を入れます。

5 高校生と地元企業をつなぐ仕組みづくり

高校生が将来、地元での働き方や暮らしに希望を持てるよう、企業との交流やキャリア形成を支援し、UターンやIターンの流れを強化します。

6 「食」を通じた未病予防と健やかな心と身体づくり

人生100年時代！やりたいことに全力で取り組めるよう、食事により自身で体調を管理できる力を養い、健康を支える基盤を構築します。



プロフィール

●1978年生まれ
●阿品台東小、阿品台中、廿日市西高等学校、安田女子大学 文学部 英語英米文学科卒
●民間企業で翻訳・営業事務を行い、
出家を経てササキ鍼灸整骨院勤務
●介護福祉士、ソーシャルワーカーセラピスト、
H&B認定 DNAカウンセラー、
鉄ミネラルアドバイザーとして健康増進に寄与
●防災士、食生活改善推進委員(ヘルスメイト)
●阿品台東小学校PTA会長
●阿品台中学校PTA役員
●廿日市市PTA連合会副会長
●廿日市高等学校PTA副会長

ささき
佐々木ゆか

対話と思いやり

現場主義

次世代も住みやすいまち
をめざして頑張ります！

- ☆若い夫婦や乳幼児から高齢者まで住みやすいまち
- ☆安全・安心なまち
- ☆財政健全なまち
- ☆経済発展・活性化するまち
- ☆教育・スポーツ・文化の推進で生き生きしているまち
- ☆自然環境を護り生活に便利なまち



【略歴】

1949年11月25日 旧・大野町生まれ
1968年 宮島工業高校卒業
三井化学機入社(旧・三井石油化学)
岩国/研究所 開発営業/東京
2013年2月 三井化学機退社
3月 廿日市市議会初当選
元:国体テニス競技委員長、国体出場
交通安全協会理事 廿日市テニス協会顧問
宮島工業高校同窓会理事 大野町少年野球クラブ顧問

あなたの声を議会へ！

(無所属)
中島直紀

つながるささえ
～もっとあなたの声が届く廿日市市へ～

市民の皆様の想いをしっかり聴かせていただきながら、
若い視点、女性の視点、福祉の視点で市政に取り組んで参ります

市政の「見える化」の実現へ

市政の情報発信！
政治をもっと身近に分かりやすく発信していきます
SNS等を活用し、政治への無関心を解消していきます！！

松浦みは3つのまちづくりをめざします！

若者が地元で働き、住み続けたいと思えるまち

若者の結婚のチャレンジ支援 女性の社会進出への後押し 子育てと仕事の両立支援

子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち

高齢化社会の福祉政策の充実 子育ての子どもたちの未来につながる学習機会の確保 障がい児・障がい者支援の充実

豊かな環境を守り続けるまち

子どもたちの未来のために農・林・海の環境整備 地域産業の活性化



松浦み プロフィール

廿日市市宮内出身
平成元年7月19日生まれ
【略歴】
●宮内小学校
●比治山女子中学校
●比治山女子高等学校
●武庫川女子大学(文学部心理・社会福祉学科)
●介護老人保健施設(まわり支援相談員)11年

松浦みは
みは

あなたの大切なものを
守りたい

私はこの「はつちい」を守るため
人口減少問題に立ち向かいます
食×環境保全
衣×住×手取りアップ
文化×自己肯定感



【略歴】

1970年10月26日生まれ
広島県福山市出身
広島県立福山市立高等学校卒業
2003年に結婚を機に廿日市市に移住。
中学校教諭、通信制高校教諭を経て廿日市市に
「フジスクール」を設立し、放課後等デイサービス
を運営。現在、廿日市市で子ども・大人の遊び場
「フジスクール」を通して、町おこしに貢献中。

ふじい
まさる

清潔な政治を
平和・くらし最優先のまちへ

- 国保税・介護保険料の軽減
- 生活交通の拡充、生活道路・歩道整備
- 文化・芸能・スポーツに親しめるまちに
- 物価高からくらしと営業を守る

- 核兵器禁止条約に参加する政府を
- 米軍機の騒音対策、低空飛行訓練の中止
- ジェンダー平等、個人尊重のまちへ
- 黒い雨被ばく者全員の救済
- 障がい者の生活と権利を守る

- 公立保育園は公立のままで存続
- 学校給食費の無償化
- 教材費・通学バス代の負担軽減

- 地元業者・農林水産業を応援
- 環境破壊の
大規模風力発電・メガソーラーを規制
- 包ヶ浦への高級ホテル誘致計画中止



プロフィール

1957年生まれ
1981年 上智大学文学部新聞学科卒
○PTA役員 消費・医療生活協同組合役員 JAA女性部理事 佐伯連合女性会役員 廿日市市文化協会理事 コミュニティ役員など歴任 佐伯ジャズダンスクラブ講師
○市議会議員5期
○家族 夫
○趣味 読書 ダンス・バレエ

大畑
美紀
日本共産党

候補者選挙公報

廿日市市選挙管理委員会

誰もが幸せに暮らせるまち

「ウェルビーイング廿日市」づくりのために

更なる挑戦

健康 文化 仕事 生活 教育 の充実

きつぐに
ふるさと幸せづくり!

皆様と共に
幸せの四葉をつくります

私たちが応援しています!

忠実 宣伸 徳永 和宏
有田 一彦 大久保 和典
濱本 恭子

SDGsの理念のもと一般質問等で提言し実現しました

- ✓ 平良丘陵等の開発に伴う、市道中央線側溝の暗渠化・防災対策・周辺道路の安全確保など暮らしの改善
- ✓ 第一次産業関係者と事業候補者との結び付けにより、平良丘陵開発観光交流エリアで廿日市産品の活用推進
- ✓ ゼロカーボンシティ宣言
- ✓ 戦後80年非核平和事業の体系的予算化

これからはSDGsの理念のもと、現場に足を運び、市民の皆さまと直接対話を重ね、その上で、市政の中で実現可能な解決策を見つけ、形にしていける努力を惜しみません。廿日市はたくさんの宝を持ったポテンシャルの高い街です。その宝をどのように活用していくか、皆様と共に考え、実行していきます。共に「ウェルビーイングが実感できる廿日市」を創りましょう!



坂本 かつひろ

1953年4月 廿日市生まれ

- 廿日市町立平良小学校 卒業
- 広島学院高等学校 卒業
- 京都大学農学部 卒業
- J A全農ひろしま 営農販売対策部長
- J A広島中央会 専務理事
- 生協ひろしま 理事

2019年〜 生協ひろしま 顧問
2021年〜 廿日市市議会議員

みなさんと汗を流し行動します!
これまでもこれからも
地域に根ざした活動で
明るく強い街をつくります

安心して
子育てが
できるまちづくり
質の高い保育を守ります。学
校施設の充実と環境を整備
して教育の支援に努めます。

暮らし
続けられる
まちづくり
「いつまでもこのまちで」その
ために生涯学習を充実させて
地域の中で生き生きとしたコ
ミュニティをつくります。

災害に
強い
まちづくり
自然災害から市民の命を守る
ために、避難場所の整備や自
主防災組織の充実を図ります。

高齢者も
住みよい
まちづくり
介護支援サービスを充実させ
ていきます。また、高齢者でも
活動しやすい交通手段の確
保とシステムを推進します。



石づか 宏信

プロフィール

建築会社で35年。
会社経営で15年。
廿日市市議会議員を8年間。地元で
50年、地域活動がんばっています。
昭和26年11月28日生まれ(射手座)

おもな地域活動

公衆衛生推進協議会 宮内地区長
宮内地区町内会連絡協議会 副会長
宮内地区地域安全協議会 副会長
宮内コミュニティづくり協議会 文化部長
明石町内会 会長
宮内市民センター企画運営委員
青少年育成市民会議 青少年部委員

未来への責任。
～明日につなぐ確かな一歩を～

北野久美は「3つの約束」をします。

① 未来につなぐ行政運営へ

社会情勢や市民ニーズの変化に応じて、柔軟に
対応できる行政運営を行う必要があります。
そのため、前例にとらわれず、事業の見直しや
業務の効率化に取り組み、財源や人材が必要な事業に
注力する必要があると考えます。

② 子どもたちを健やかに育むまちへ

次世代を担う子どもたちの健やかな成長を社会全体で
支えることは、大切な未来への投資だと考えます。
そのため、子育て支援や教育環境等の充実に取り組みます。

③ いつまでも住み続けたいまちへ

「住み慣れた地域で安心して暮らしたい。」多くの方が
望まれるこの思いを実現するために、地域の実情を捉え、
医療・介護・公共交通等のサービス向上に取り組みます。



北野 久美

プロフィール

昭和46年 廿日市町地御前に生まれる
昭和59年 地御前小学校卒業
昭和62年 阿品台中学校卒業
平成2年 廿日市高等学校卒業
平成4年 比治山女子短期大学卒業
平成25年 廿日市市議会議員初当選
現在3期目

平成29年度 決算特別委員会 委員長
令和元2年度 総務常任委員会 委員長
令和3年度 決算特別委員会 委員長

エンタメ
文化 芸術 スポーツ
で廿日市を変える。

文化・芸術・スポーツ振興を支援する環境を創ります。

子ども・若者・女性の誰もが活躍
できる多様性のある環境を創ります。

高齢者が生き生きと暮らせる社会を創ります。

DXにはない「ぬくもりのある」政策を推進します。

「文化」を廿日市の
基幹産業へ。



田中 けんじ

略歴 ◎宮島(株)四季屋代表

◎(株)丸紅中国支社勤務

役職 ◎宮島太鼓初代リーダー

◎広島青年会議所会員

◎崇徳学園PTA会長

◎四季が丘コミュニティー協

議会会長

市議会 ◎廿日市市議会予算決算委

員会委員長

趣味 ◎ゴルフ

廿日市市議会議員一般選挙

投票日 3月23日(日)

市民の代表を選ぶ大切な選挙です。

皆さんそろって投票しましょう。

3月23日（日）は 投票日です

投票時間 午前7時から午後8時まで

※一部地域を除きます。「選挙のお知らせ」はがき等でお確かめください。

「選挙のお知らせ」はがきを忘れずに

投票所にお出かけのときは、「選挙のお知らせ」はがきをお持ちください。
はがきがなくても、選挙人名簿に登録されていれば投票できますので、投票所で
申し出てください。

※廿日市市外に転出された方は投票できません。

期日前投票

投票日に用事や仕事、旅行、病気などで投票に行けない人は、事前に期日前投票ができます。
期日前投票の際には、「期日前投票宣誓書」に所定の事項を記入することが必要です。
あらかじめ、はがき裏面に掲載している「期日前投票宣誓書」に必要事項を記入してお持ち
いただくと、投票の受付が早く済みます。期日前投票される際はご活用ください。

期 間	3月17日（月）から3月22日（土）まで	
時 間	午前8時30分から午後8時まで	午前10時から午後8時まで
場 所	市役所、佐伯支所、吉和支所、 大野支所及び宮島支所	廿日市市民ホール （ゆめタウン廿日市2階）

一部投票所が変わりました。

投票区	変更後	変更前
第11投票区	宮内市民センター	宮内小学校

開票は午後9時10分から「阿品台東小学校体育館」で行います。

○投票速報・開票速報は廿日市市ホームページに掲載する予定です。
<https://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/>